



MYNAME

2021年7月20日
マイネム株式会社

7月22日開催「世界最大の竹あかりの祭典／みんなの想火」にて emmyWash を設置提供

マイネム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：平野治、以下マイネム）は、地域コミュニティにおける笑顔づくりと感謝・恩送りの気持ちの循環を目的に、7月22日に開催される世界最大の竹あかりの祭典「みんなの想火（そうか）」イベントに笑顔づくりと感染症予防の社会装置「emmyWash（エミーウォッシュ）」を、無償提供します。



「みんなの想火」とは、「自分たちのまちは、自分たちで灯す」を合言葉に集まった全国47都道府県のリーダーたち（47サムライ）と共に、全国一斉に「竹あかり」を灯し、日本の「和の精神」で世界へ希望と平和のメッセージを伝えようというプロジェクトです。

2020年2月22日、「みんなの想火プロジェクト 東京狼煙上げ会」イベント（東京・門前仲町）が開催され、同プロジェクト応援メンバーの島田由香さん（ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社 取締役）を介して、emmyWash プロトタイプ機が同イベント会場受付に設置され、emmyWash 実証実験に協力いただいた背景があります。



emmyWash は、正面に立ち、笑顔を検知すると除菌液が噴霧される装置で、笑顔づくりと世界の様々な社会課題解決の両立をめざすマイネムが 2020 年 9 月に開始したサービスです。手指の除菌による感染症予防とともに、人が集まる場に笑顔を創り出しコミュニケーションの起点となることに寄与してきました。

また、emmyWash には、笑顔の数を蓄積し、笑顔の数に応じて、さらなる笑顔づくりと感染症予防のために emmyWash を贈ることができる社会装置としての役割も提供しています。emmyWash 本体に蓄積された笑顔の数は、感謝や恩送りのお金を表す通貨単位「emmy (エミー)」として emmyBank に貯金されます。emmyBank に貯まった emmy は、教育機関や地域コミュニティなどに対して SDGs 教育の一環で、emmyWash 無償設置や、感染症対策プロジェクトへの支援といった助成活動に利用されます。これら助成活動の実現のために、emmyWash のサービス売上から一定額がプールされ、その原資にあてられます。

このような背景のもと、7月22日に「みんなの想火」プロジェクトのイベント開催当日を迎えるにあたり、emmyWash が地域コミュニティにおける笑顔づくりと感染症予防のための一助となればと考え、同プロジェクトにて各地を束ねるリーダー（47 サムライ）有志に emmyWash 設置希望者を募り無償提供いたします。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

emmyWashは「笑顔づくり」と「感染症予防」で
持続可能な開発目標（SDGs）を推進します



「みんなの想火」プロジェクト事務局長の岩城裕子さんは、下記のように述べています。

「笑顔を生み出す装置って素敵ですよ。その場に笑顔を生み出し、笑顔がカウントされ、次の誰かの笑顔につながる。さらには、感謝や恩送りを取り入れた仕組みに感動しました。竹あかりのメッセージの中に、手をつなぎ、つながる“輪”と持続可能であり、未来につなぐ“環”があります。emmyWashが目指している世界と竹あかりのもつメッセージがつながっていると思いました。今年に入り、emmyWash開発者の末吉さんと再会する機会をいただき、初めて出会った時に感じたことをお伝えする中で、末吉さんから多大なる協力をいただき、今回の企画が実現する運びとなりました。また、emmyWashの形状が竹をモチーフにしていると知り、この出会いは運命だと思いました笑。7月22日全国のサムライさんの活動を通して、各地域にemmyWashが広がってほしいと心から願っています。」

マイネム代表取締役でemmyWash開発者の末吉隆彦は、下記のように述べています。

「emmyWashコンセプトとプロトタイプ機の初お披露目は、2019年6月に開催された47都道府県の地方公務員と中央省庁の官僚をつなぐコミュニティ「よんなな会」イベントでした。同イベント会場にて、はじめて「竹あかり」とその総合プロデュースユニット「CHIKAKEN」及び「みんなの想火」代表の池田親生さんとのご縁が生まれました。今年、「よんなな会」オンラインイベントを介して、同プロジェクト事務局長の岩城さんとあらためてつながり意気投合し、今回の企画が実現しました。つくづく人と人がつながり、気持ちと気持ちがつながると、コトが動いていくのだなと実感しています。今回の取り組みを起点に、地域コミュニティの文脈でemmyWashが笑顔づくりと感染症予防の社会装置として生きてくると幸いです。」

以上

【本リリースに関するお問い合わせ】

マイネム株式会社 窓口 e-mail: info@myname.tokyo

<参考資料>

【「みんなの想火」プロジェクトについて】

「みんなの想火（そうか）」プロジェクトとは、「自分たちのまちは、自分たちで灯す」を合言葉に集まった全国47都道府県のリーダーたち（47サムライ）と共に、全国一斉に「竹あかり」を灯し、日本の「和の精神」で世界へ希望と平和のメッセージを伝えようというプロジェクトです。2020年に開始、2年目の

今年は7月22日に開催されます。

「想火（そうか）」とは「想いを込めた聖なる火（あかり）」。

古来より、日本人と共生している竹を使い、それぞれのまちの愛する場所で、土地のストーリーを盛り込んだその土地ならではの竹あかりを灯していきます。日本全国47のふるさとを大切に想う気持ちや、その土地の人と人との繋がりや絆を深め、地域を超えたサステイナブルなまちづくりコミュニティをプロジェクトを通じて醸成し、日本の未来を明るく照らしていきたいという願いが込められています。

“地域を想い灯すあかりで、地域を超えた繋がりを作る”

「自分たちのまちは、自分たちで灯す」を合言葉に集った各都道府県の代表・47サムライたち、さらには世界8カ国（予定）のサムライも加わり、7月22日に各都道府県そして世界で同日に「竹あかり」を点灯、またリアルでのイベント実施のほか各地の様子をオンラインでライブ配信もおこないます。世界へ向けて希望と平和のあかりを灯します。

公式ウェブサイト：<https://47akari.jp/>

公式Facebook：<https://www.facebook.com/47akari/>

公式Instagram：https://www.instagram.com/47akari_jp/

公式Twitter：https://twitter.com/47akari_jp/

公式note：<https://note.com/47akari>

【マイネム株式会社について】

世界にはさまざまな社会課題が存在します。人類全てが世界平和を願うのに、紛争は絶えず、格差も拡大し、衛生環境の改善も進んでいません。国連も首相も事業経営者も世界中で活躍する全ての人が日々、社会課題を解決すべく取り組んでいます。解決には時間がかかっています。私たちは、その社会課題の解決に“誰もが平等に持ち合わせている”「笑顔」を活用することにしました。コミュニケーションの中に「笑顔」を入れることで、場に潤いを作ります。「笑顔」が入ることで、華が生まれます。「笑顔」は、やさしさを育みます。マイネムはこの笑顔づくりと社会課題解決を両立する「装置」を、「社会」に配置する仕事をすすめていきます。「笑顔」で人類全ての世界平和を目指します。

<http://myname.tokyo/>

* 「emmyWash」は、クウジット株式会社が提供する IoH(Internet of Happiness)プラットフォーム、およびKART 画像認識ソリューション、ソニー株式会社が開発した顔画像認識技術を利用しています。

* 掲載されている社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。